

第 号
年 月 日

様

野田市長

㊟

野田市意思疎通支援者派遣決定（却下）通知書

年 月 日付けで申請のあった意思疎通支援者の派遣については、次のとおり決定したので、野田市意思疎通支援者事業実施規則第6条第2項の規定により通知します。

- 1 決定事項 決定 却下
2 決定の内容

日 時	年 月 日 時 分から 時 分まで	
派 遣 場 所	名 称	
	所 在 地	
意思疎通の方法	手話通訳 要約筆記	
派 遣 の 内 容		
派遣する意思疎通支援者		

3 却下の理由

教示

- この処分について不服がある場合には、この処分があったことを知った日の翌日から起算して3か月以内に、市長に対して審査請求をすることができます。
- この処分については、上記1の審査請求のほか、この処分があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内に、市を被告として（訴訟において市を代表する者は市長となります。）、処分の取消しの訴えを提起することができます。なお、上記1の審査請求をした場合には、処分の取消しの訴えは、その審査請求に対する裁決があったことを知った日の翌日から起算して6か月以内に提起することができます。
- ただし、上記の期間が経過する前に、この処分（審査請求をした場合には、その審査請求に対する裁決）があった日の翌日から起算して1年を経過した場合は、審査請求をすることや処分の取消しの訴えを提起することができなくなります。なお、正当な理由があるときは、上記の期間やこの処分（審査請求をした場合には、その審査請求に対する裁決）があった日の翌日から起算して1年を経過した後であっても審査請求をすることや処分の取消しの訴えを提起することが認められる場合があります。